

# 新井 深 絵

## ゴスペルコンサート&トーク

~悲しみを乗り越えた彼女のメッセージが自信につながる~



彼女の歌には、魂がある、  
懐かしさがある、みなぎる力がある。  
そして背中を押してくれる温かい手がある。

ソウルゴスペルシンガー 新井 深 絵  
シンガーソングライター

1999年ゴスペルと出会い人生が変わる。  
ニューヨーク・シカゴでゴスペルを体験。  
2005年 Gospel Awards でベストソリスト賞を受賞。2006年カーペンターズのリチャードから賞賛。在日韓国人二世で大阪出身のソウルシンガー。教職に就いた経験から学校での講演会も行い、情操教育にも取り組む。口ぐせは「子どもが元気になるには大人が元気になるあかん」。  
高校で英語教師をしていた時、自信がなくふてくされる生徒が多い中、生きようという意味の「サララ」という曲を作った。その時に手を焼いた生徒は卒業後「先生になる」と言い、新井が「大丈夫？」と聞くと「新井先生が私らにしてくれた事をやったらええんやろ」とのやり取りがあった。その生徒は卒業文集に「新井先生はうちらを絶対に諦めへんかった」と書いていた。



piano  
宮川真由美

# 2013年1月20日(日)

13:30開場、14:00開演

多気町民文化会館 (多気町相可) 1587-1

チケット **¥1,000** 高校生以下は無料 (チケットは必要)

販売場所 多気町民文化会館、勢和図書館

発売日 12月7日(金)~ 全席自由



主催:多気町教育委員会 ☎0598-38-1121

協賛:大享印刷(株)、万協製薬(株)